

伊東市子ども・子育て支援事業計画策定のため ニーズ調査にご協力をお願いいたします



就学前（小学校入学前）児童のいる世帯



皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では子育て支援のための様々な施策を実施しておりますが、令和7（2026）年度開始の『第3期伊東市子ども・子育て支援事業計画』の策定に向けて、住民の皆さまの子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などをうかがうために、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

このアンケートは、子育て世代の皆さまのご意見を反映した計画を策定するため、就学前児童のいる世帯に、調査へのご協力をお願いするものです。

皆さまからご回答いただいた内容は、計画をつくる上での意見として活用させていただくものであり、回答者が特定されたり、回答がほかにもれたり、ほかの目的に利用されることは一切ありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年〇月

伊東市長 小野 達也

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査は無記名です。（アンケートにお名前を書いていただく必要はありません）
- 「お子さんの保護者の方」がお答えください。また、小学生のお子さんがいらっしゃる場合、「小学生児童のいる世帯」の調査票がお手元に届いた場合にも、回答をお願いします。
- アンケートへの回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが封筒に入れ、提出期限までにご提出ください。

**郵送にてこのアンケートを受け取った方は、
返信用封筒に入れポストへ投函してください。（切手をはる必要はありません）**

提出期限：〇月〇〇日（〇）まで

◎本調査への質問またはご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

伊東市 教育委員会幼児教育課（青木）
電話：0557-32-1951（課直通）

【おもな教育・保育サービス等の内容】

回答するときの参考にしてください。ただし、実施していないサービスも含まれます。

サービス名	サービス内容
幼稚園	幼稚園の通常の通園時間でお子さんを預かるサービスです。
幼稚園の預かり保育	幼稚園で、通常の通園時間を延長してお子さんを預かるサービスです。
認可保育園	県の認可を受けた市内の保育園で、お子さんを預かるサービスです。
認定こども園	同じ施設内に幼稚園部と保育園部をあわせ持つ施設で、保護者の状況により幼稚園部または保育園部でお子さんを預かるサービスです。
小規模保育事業	市の認可を受けた事業で、3歳未満のお子さんを6～19人の定員で預かるサービスです。
家庭的保育事業	市の認可を受けた事業で、自宅等でお子さんを預かるサービスのことです。
事業所内保育事業	事業所（企業）が従業員のお子さんと、一部、地域住民のお子さんを保育する、市の認可を受けた事業です。
企業主導型保育事業	事業所（企業）が多様な就労形態に対応するための保育サービスで、従業員以外に地域の子どもを預かることができる保育施設です。
認可外保育施設	認可保育園以外の、お子さんを保育する施設です。
ベビーシッター （居宅訪問型保育）	保育者がお子さんの自宅に訪問して、お子さんの世話をするサービスのことです。
ファミリー・ サポート・センター	「子育ての支援を受けたい人（依頼会員）」と「子育てを支援できる人（提供会員）」が会員登録をし、用事があるときなどに依頼会員がファミリー・サポート・センターに連絡し、センターが橋渡し役となり、提供会員が一時的にお子さんの世話を有料で援助する会員組織です。（おもな対象年齢0歳～小学生まで）
延長保育	保育園で、保護者の方の就労時間増加等への対応として、通常の保育時間を延長してお子さんを預かるサービスです。
一時預かり保育 （一時保育）	保育園等を利用していない保護者の方が就労、疾病や冠婚葬祭などの理由のため、家庭での保育ができない場合に、お子さんを一時的に預かるサービスです。
病児保育	お子さんが病気にかかっていたり、病気の回復期にあたりして、通常の集団保育（幼稚園や保育園などへの通園（所））が難しい場合に、一時的にお子さんを預かるサービスです。
休日保育	保護者の方が就労等により、休日に家庭で保育できないお子さんを預かるサービスです。
放課後児童クラブ （学童保育）	就労等により保護者の方が、昼間家庭にいない小学生のお子さんを対象に、生活の場を提供するサービスです。
放課後子ども教室	地域の方々とのふれあいを通じた地域の教育力の向上や子どもたちの安全・安心な居場所を確保することを目的に、勉強やスポーツ・文化芸術活動等の事業を実施する取組です。
子育て支援センター	親子が気軽に集まることのできる場で、子育て中の保護者の交流や子育て・保育の知識や経験がある専任の職員による育児相談等を行っています。

A. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたのお住まいの地区を選んで、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 宇佐美地区 (宇佐美区) |
| 2. 伊東地区 (湯川区・松原区・新井区・玖須美区・岡区・鎌田区) |
| 3. 小室地区 (川奈区・吉田区・荻区・十足区) |
| 4. 対島地区 (富戸区・八幡野区・池区・赤沢区) |

B. お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 就学前(小学校入学前)のお子さんの生年月を[]内に数字でご記入ください。就学前(小学校入学前)のお子さんが2人以上いる場合、一番年下のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さん 西暦 [] 年 [] 月生まれ

問3 就学前(小学校入学前)のお子さん全員の人数について、あてはまる数字1つに○をつけてください。

お子さん全員で [1・2・3・4・5・6] 人

問4 この調査票におもにお答えいただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票におもにお答えいただく方は何歳代ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 10歳代 | 3. 25～29歳 | 5. 35～39歳 | 7. 45～49歳 | 9. 55～59歳 |
| 2. 20～24歳 | 4. 30～34歳 | 6. 40～44歳 | 8. 50～54歳 | 10. 60歳以上 |

問6 同居家族の人数(お子さんを含む)について、あてはまる数字1つに○をつけてください。

同居の家族全員で [2・3・4・5・6・7・8・9] 人・[10] 人以上

問7 お子さんと一緒に住んでいる同居家族の構成員について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

- | | | |
|------|----------|------------|
| 1. 父 | 3. 兄弟・姉妹 | 5. 祖母 |
| 2. 母 | 4. 祖父 | 6. その他 () |

問8 お子さんの祖父母との近居(交通手段を問わず、おおむね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

- | | | |
|---------|---------|---------------|
| 1. 祖父近居 | 2. 祖母近居 | 3. 近居の祖父母はいない |
|---------|---------|---------------|

問9 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をおもに行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| 1. 父母両方 | 3. おもに父親 | 5. その他 () |
| 2. おもに母親 | 4. おもに祖父母 | |

C. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問11 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. みてもらえる親族・知人がいる | 2. みてもらえる親族・知人はいない |
|-------------------|--------------------|

問11-1 問11で「1」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人にお子さんをみてもらっている状況についてどう感じているか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 一切の負担（身体的・精神的な負担や時間的制約）を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 親族・知人の身体的負担が（大きく）心配である |
| 3. 親族・知人の時間的制約や精神的な負担が（大きく）心配である |
| 4. 親族・知人に負担をかけていることを心苦しく感じる |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、（少し）不安がある |
| 6. 子どもへの接し方などに疑問を感じることもあり、みてもらうことに不安がある |
| 7. その他（ ） |

問12 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問12-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問13へ |
|-------------------|------------------|

問12-1 問12で「1」に○をつけた方にうかがいます。子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰、または、どこですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 8. 民生委員児童委員 |
| 2. 友人や知人 | 9. かかりつけの医師・看護師 |
| 3. 近所の人 | 10. 市役所の子育て関連担当窓口・保健師 |
| 4. 子育て支援施設（子育て支援センター等） | 11. 児童発達支援の先生 |
| 5. 健康福祉センター | 12. 子育てサークル |
| 6. 保育士 | 13. 子育て支援団体 |
| 7. 幼稚園の先生 | 14. その他（ ） |

D. 保護者の就労状況についてうかがいます。

※問13～問13-4は、父親・母親それぞれについてお答えください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

問13 お子さんの保護者の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。

1. 父親（あてはまる番号1つに○）	2. 母親（あてはまる番号1つに○）
1. フルタイム※で就労しており、育休・介護休業中ではない	1. フルタイム※で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム※で就労していたが、育休・介護休業中である	2. フルタイム※で就労していたが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. 今まで就労したことがない	6. 今まで就労したことがない

※フルタイムは、週5日程度・1日8時間程度の就労状況を表します。

問13-1 問13で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。就労日数、就労時間とお仕事されている時間帯について、それぞれ数字1つに○、または、[]内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。

1. 父親	2. 母親
1週あたり [1・2・3・4・5・6・7] 日 1日あたり [1・2・3・4・5・6・7・8] 時間 ※就労時間が9時間以上の場合でも、8を選んでください。	1週あたり [1・2・3・4・5・6・7] 日 1日あたり [1・2・3・4・5・6・7・8] 時間 ※就労時間が9時間以上の場合でも、8を選んでください。
おおむね家を出る時間[]時 おおむね帰宅する時間[]時	おおむね家を出る時間[]時 おおむね帰宅する時間[]時

問13-2 問13で「1」から「4」に○をつけた方にうかがいます。就労先の業務について、次のうちあてはまる産業分野はどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親 (あてはまる番号1つに○)	2. 母親 (あてはまる番号1つに○)
1. 農業、林業、漁業 2. 採石業、建設業、水道業 3. 電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業 4. 卸売業・小売業、製造業 5. 金融業・保険業、不動産業 6. 宿泊業、飲食サービス業 7. 教育、学習支援業 8. 医療、福祉、介護 9. 公務 10. その他 ()	1. 農業、林業、漁業 2. 採石業、建設業、水道業 3. 電気・ガス・熱供給、情報通信業、生活関連サービス業、運輸業、郵便業 4. 卸売業・小売業、製造業 5. 金融業・保険業、不動産業 6. 宿泊業、飲食サービス業 7. 教育、学習支援業 8. 医療、福祉、介護 9. 公務 10. その他 ()

問13-3 問13で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。今後の就労について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親
1. フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある 2. フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている 3. パート・アルバイト等の就労を続けたい 4. 就労をやめ、子育てや家事などに専念したい	1. フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある 2. フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている 3. パート・アルバイト等の就労を続けたい 4. 就労をやめ、子育てや家事などに専念したい

問13-4 問13で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。今後の就労について、あてはまる番号1つに○、または、[]内に具体的な数字をご記入ください。

1. 父親	2. 母親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労を希望していない) 2. 1年以上先に、一番下の子どもが []歳になった頃に就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	1. 子育てや家事などに専念したい (就労を希望していない) 2. 1年以上先に、一番下の子どもが []歳になった頃に就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問13-5 問13-4で「2」または「3」に○をつけた方にかがいます。希望する就労形態について、あてはまる番号1つに○、または、[]内に具体的な数字をご記入ください。

1. 父親	2. 母親
1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度） 2. パート・アルバイト等（フルタイム以外） （「2」に○をつけた場合） ⇒ 週[]日・1日[]時間程度	1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度） 2. パート・アルバイト等（フルタイム以外） （「2」に○をつけた場合） ⇒ 週[]日・1日[]時間程度

E. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問14-1に示した事業が含まれます。

問14 お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。2人以上のお子さんがいる場合、1人でも利用していれば、利用しているを選んでください。

1. 利用している ⇒ 問14-1へ	2. 利用していない ⇒ 問14-4へ
--------------------	---------------------

問14-1 問14-1～問14-2は、問14で「1」に○をつけた方にかがいます。

お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて毎月利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園	8. 企業主導型保育施設
2. 幼稚園の預かり保育	9. その他の認可外の保育施設（託児所等）
3. 保育園	10. 居宅訪問型保育 ※
4. 認定こども園	11. ファミリー・サポート・センター
5. 小規模保育事業所	12. 児童発達支援事業所・センター
6. 家庭的保育 ※	13. その他
7. 事業所内保育施設	()

※市内では実施していません

問14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。おおよそ1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、それぞれ数字1つに○、または、[]内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。

(1) 現在の利用状況

1週あたり [1・2・3・4・5・6]日
1日あたり []時間（始[]時台～終[]時台） ←（例）[9]時台～[18]時台

(2) 希望する日数・時間・時間帯

1週あたり [1・2・3・4・5・6]日
1日あたり []時間（始[]時台～終[]時台） ←（例）[9]時台～[18]時台

問14-3 問14-1で「2」に○をつけた方にうかがいます。幼稚園の預かり保育を利用している理由として、あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|----------------------------|
| 1. 保育時間終了後、子どもを預かってもらう必要があるから | 4. 保護者のリフレッシュ・息抜きのため利用している |
| 2. 保育時間終了後、子どもを預けることができない親族や知人等がないから | 5. その他 () |
| 3. 家庭の状況（保護者の就労時間等）に沿っているから | |

問14-4 問14で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達に応じるため、母親か父親が就労していないなどの理由） |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、希望する教育・保育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の利用時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため、[1・2・3・4・5]歳くらいになったら利用しようと考えている
(↑年齢に○をつけてください。2人以上のお子さんがある場合、一番年下のお子さんを中心にお答えください) |
| 9. その他 () |

問15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、毎月利用したいと考える事業について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(2人以上のお子さんがある場合、一番年下のお子さんを想定して選んでください)

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 幼稚園 | 8. 企業主導型保育施設 |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | 9. その他の認可外の保育施設（託児所等） |
| 3. 保育園 | 10. 居宅訪問型保育 ※ |
| 4. 認定こども園 | 11. ファミリー・サポート・センター |
| 5. 小規模保育事業所 | 12. 児童発達支援事業所・センター |
| 6. 家庭的保育 ※ | 13. その他 |
| 7. 事業所内保育施設 | () |

※市内では実施していません

問15-1 問15で「1」または「2」に○をし、かつ「3」～「13」のいずれかにも○をした方にうかがいます。その中でも、特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. はい ⇒ 問15-2へ | 2. いいえ ⇒ 問15-3へ |
|----------------|-----------------|



問15-2 **すべての方**にうかがいます。今後利用したい教育・保育事業の実施場所や幼稚園・保育園などを選ぶ理由は何ですか。あてはまる番号**すべてに○**をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 家に近いから | 4. 園(所)の教育方針がよいから |
| 2. 職場に近いから | 5. 園(所)の先生がよいから |
| 3. 祖父母等の家に近いから | 6. その他() |

F. 地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問16 お子さんは、現在、子育て支援センターなどを利用していますか。次の中から、利用されている番号**すべてに○**をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を[]内に**数字**でご記入ください。(2人以上のお子さんがある場合、1人でも利用していれば、利用しているものを選んでください)

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 1. 子育て支援センター(子育て相談) | 1か月あたり[]回程度 |
| 2. 子育てサロン[ひよこ] | 1か月あたり[]回程度 |
| 3. 利用していない⇒ 問16-1 へ | |

問16-1 問16で「3」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。あてはまる番号**3つまで○**をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 自宅の近くにないため | 6. 子育て支援センター自体を知らなかったため |
| 2. 子どもがまだ幼小不安なため | 7. 場所は知っているが入るのがためられるため |
| 3. ほかの保護者と交流するのが不安なため | 8. その他() |
| 4. 利用の仕方がわからないため | |
| 5. 場所がどこにあるのかわからないため | |



問17 すべての方にうかがいます。子育て支援センターなどの利用にあたり、あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1か月あたり[]回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1か月あたり[]回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問18 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。①～⑤のサービスごとに、A～Cのあてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。（2人以上のお子さんがある場合、1人でも利用していれば、利用しているものを選んでください）

サービス名称等	【 A 】 知っている		【 B 】 これまでに利用 したことがある		【 C 】 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
【記入例】子育て支援センターの講座・相談サービス	1	2	1	2	1	2
①休日保育	1	2	1	2	1	2
②幼稚園の一時預かり保育事業	1	2	1	2	1	2
③保育園の一時保育事業	1	2	1	2	1	2
④子育てサロン（ひよこ）	1	2	1	2	1	2
⑤ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2

G. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問19 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）希望がある場合は、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

※教育・保育事業とは、幼稚園や保育園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. ほぼ毎週利用したい	} ⇒利用したい時間帯	
2. 月に1～2回は利用したい		(始[]時台 ~ 終[]時台)
3. 利用する必要はない		↑ (例) [9]時台～[18]時台

(2) 日曜日・祝日

1. ほぼ毎週利用したい	} ⇒利用したい時間帯	
2. 月に1～2回は利用したい		(始[]時台 ~ 終[]時台)
3. 利用する必要はない		↑ (例) [9]時台～[18]時台

問20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の「幼稚園の預かり保育」の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. ほぼ毎週利用したい	} ⇒利用したい時間帯 (始[]時台 ~ 終[]時台) ↑ (例) [9]時台~[18]時台
2. 月に1~2回は利用したい	
3. 利用する必要はない	

H. 病気やケガの際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

⇒平日の教育・保育を利用していない方は、問22へお進みください。

問21 平日の定期的な幼稚園や保育園などを利用している保護者の方(問14で「1」に○をつけた方)にうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(2人以上のお子さんがある場合、1人でもあてはまれば、あったを選んでください)

1. あった ⇒ 問21-1へ	2. なかった ⇒ 問22へ
---------------------------------	--------------------------------

問21-1 問21で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やケガでふだん利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も[]内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法	年間日数
1. 父親が休んだ	[]日
2. 母親が休んだ	[]日
3. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	[]日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	[]日
5. 病気やケガの子どものための病児保育を利用した	[]日
6. ベビーシッターを利用した※	[]日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	[]日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[]日
9. その他(例: 児童発達支援事業所・センター)	[]日

※市内にはありません

問21-2 問21-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児保育を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数について(おおよそ)も[]内に数字でご記入ください。なお、病児保育サービス等の利用には、一定の利用料がかかり、お子さんの健康状態を把握しておくため、事前の申請等が必要となります。

1. できれば病児保育を利用したい	⇒ 年[]日 ⇒ 問21-3へ
2. 利用したいとは思わない	⇒ 問21-4へ

問21-3 問21-2で「1」に○をつけた方にうかがいます。病児保育を利用する目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 小児科等の医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭の自宅などで保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター） |
| 4. その他（ ） |

問21-4 問21-2で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1. 病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安 | 5. 利用料がわからない |
| 2. 事業の内容に不安がある | 6. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 3. 事業の利便性（立地や利用可能な時間・日数など）がよくない | 7. 親が仕事を休んで対応できる |
| 4. 利用料がかかる・高い | 8. その他（ ） |

I. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問22 日中の定期的な保育や病気のため以外に、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も[]内に数字でご記入ください。（2人以上のお子さんがある場合、1人でも利用していれば、利用しているものを選んでください）

利用している事業	年間日数
1. 幼稚園での一時預かり （幼稚園等で、入園している子どもを一時的に保育する事業）	[]日
2. 保育園の一時預かり（一時保育） （保育園に入園していない子どもを、保育園で一時的に保育する事業）	[]日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	[]日
4. 夜間養護（トワイライトステイ）※ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	[]日
5. ベビーシッター ※	[]日
6. その他（例：児童発達支援事業所・センター）	[]日
7. 利用していない ⇒ 問22-1へ	

※市内にはありません

問22-1 問22で「7」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

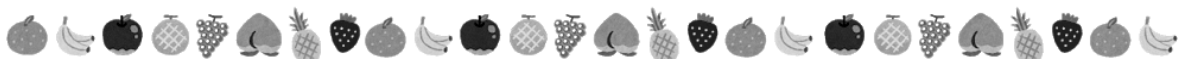
- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 6. 利用料がわからない |
| 2. 利用したい事業が地域にない | 7. 事業を利用できるのかがわからない |
| 3. 事業の質に不安がある | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | 9. 利用したかったが利用できなかった |
| 5. 利用料がかかる・高い | 10. その他（ ） |

問23 保護者の私用（買物、リフレッシュ）、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
 また、利用したいを選んだ場合は、利用したい目的にあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数もご記入ください。（利用したい日数の年間合計〔 〕日と、目的別の内訳の日数を〔 〕内に数字でご記入ください）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間合計〔 〕日
1. 保護者の私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的	〔 〕日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等	〔 〕日
3. 不定期の就労	〔 〕日
4. その他（ ）	〔 〕日
2. 利用する必要はない	

問24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あてはまる番号1つに○をつけてください。
 また、あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字でご記入ください。

1. 利用したい ↓	年間合計〔 〕日
1. 冠婚葬祭	年間〔 〕日
2. 保護者や家族の育児疲れ・不安	年間〔 〕日
3. 保護者や家族の病気や通院	年間〔 〕日
4. その他（ ）	年間〔 〕日
2. 利用する必要はない	



J. 2025年4月から小学校に入学するお子さんがいらっしゃる方に、小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒2025年4月から小学校に入学するお子さんがいらっしゃらない方は、問28へ

問25 現在、お持ちのイメージでお答えください。2025年4月から小学校に入学するお子さんが、放課後（平日の小学校授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、利用を希望する日数（放課後児童クラブの場合は利用希望時間も）を[]内に数字でご記入ください。時間は必ず24時間制でご記入ください。

放課後の居場所	1. 低学年（1～3年生）	2. 高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 [] 日程度	週 [] 日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 [] 日程度	週 [] 日程度
3. 放課後児童クラブ	平日週 [] 日程度 →下校時から[]時まで	平日週 [] 日程度 →下校時から[]時まで
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 [] 日程度	週 [] 日程度
5. 児童館	週 [] 日程度	週 [] 日程度
6. 放課後子ども教室	週 [] 日程度	週 [] 日程度
7. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日程度	週 [] 日程度
8. その他（公民館、公園など）	週 [] 日程度	週 [] 日程度

問26 土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 (始[]時台 ～ 終[]時台) ↑ (例) [9]時台～[18]時台
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 (始[]時台 ～ 終[]時台) ↑ (例) [9]時台～[18]時台
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問27 夏休み・冬休み・春休みなど長期の休暇期間中、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 (始[]時台 ～ 終[]時台) ↑ (例) [9]時台～[18]時台
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問27-1 問27で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブの利用形態について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 長期の休暇期間中のみ利用希望 | 2. 長期の休暇期間中とふだんの日も含めた利用希望 |
|-------------------|---------------------------|

K. すべての方に育児休業や職場の両立支援制度についてうかがいます。

※問28～問30-1は、父親・母親それぞれについてお答えください。ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。

問28 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親
1. 取得した（取得中を含む） ⇒ 問30へ	1. 取得した（取得中を含む） ⇒ 問30へ
2. 取得していない ⇒ 問29へ	2. 取得していない ⇒ 問29へ
3. 働いていなかった ⇒ 問31へ	3. 働いていなかった ⇒ 問31へ

問29 問28で「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業を取得していない理由は何ですか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親	理由
1.	1.	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2.	2.	仕事が忙しかった
3.	3.	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4.	4.	（育児休業後に）仕事に戻るのが難しかった
5.	5.	昇給・昇格などが遅れそうだった
6.	6.	収入が減り、経済的に苦しくなりそうだった
7.	7.	（産休終了と同時に）保育園などに預けることができた
8.	8.	配偶者が育児休業を取得した
9.	9.	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10.	10.	子育てや家事に専念するため自分の意思で退職した
11.	11.	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12.	12.	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13.	13.	育児休業を取得できることを知らなかった
14.	14.	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15.	15.	自営業・農業・漁業等に就労しているため
16.	16.	その他（ ）

問30 問28で「1」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

父親	母親	育児休業取得後の状況
1.	1.	育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問30-1・2・3へ
2.	2.	現在も育児休業中である ⇒ 問31へ
3.	3.	育児休業中に退職した ⇒ 問31へ

問30-1 問30で「1」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度始め(4月)の保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはお子さんが1歳になるタイミングでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
 ※年度始めでの保育園入園を希望し、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」にあてはまります。また、年度始めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

父親	母親	育児休業後に職場復帰した時期について(希望の状況含む)
1.	1.	年度始めの入園に合わせたタイミングだった
2.	2.	子どもが1歳になるタイミングだった
3.	3.	1と2の選択肢以外だった

問30-2 問30で「1」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 父親	2. 母親
実際の取得期間 [] 歳 [] カ月	実際の取得期間 [] 歳 [] カ月
希望の取得期間 [] 歳 [] カ月	希望の取得期間 [] 歳 [] カ月

問30-3 問30で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 父親	2. 母親
[] 歳 [] カ月	[] 歳 [] カ月

問30-4 問30-2で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由を教えてください。

(1) 希望より早く復帰した方

次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親	理由
1.	1.	希望するこども園・保育所に入るため
2.	2.	配偶者や家族の希望があったため
3.	3.	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4.	4.	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5.	5.	その他 ()

(2) 希望より遅く復帰した方

次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

父親	母親	理由
1.	1.	希望するこども園・保育所に入れなかったため
2.	2.	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3.	3.	配偶者や家族の希望があったため
4.	4.	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5.	5.	子どもをみてくれる人がいなかったため
6.	6.	その他 ()

問31 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた | 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた | 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

L. ご家庭での子育てと子育て環境、子育て支援全般についてうかがいます。

※以降の設問は、すべての方にうかがいます。

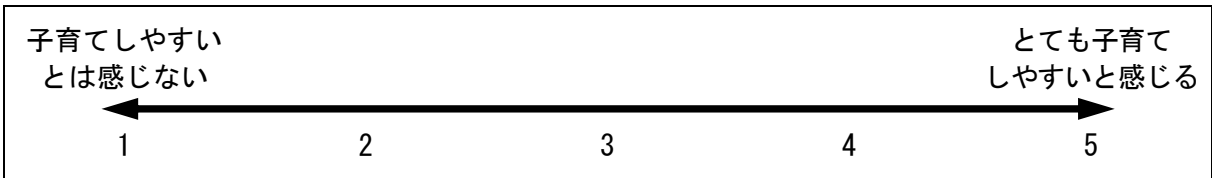
問32 あなたは子育てをされていて楽しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. とても楽しい | 3. あまり楽しくない |
| 2. どちらかという楽しい | 4. 楽しいとは思っていない |

問32-1 問32で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。楽しいと感じる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと | 7. 子育てを通じて自分の友人が増えたこと |
| 2. 子どもが成長すること | 8. 自分の親への感謝の念が生まれたこと |
| 3. 子育てを通じて自分も成長できたこと | 9. 後継ぎができたこと |
| 4. 配偶者との関係がよくなったこと | 10. 老後が安心になること |
| 5. 家族間の会話が増えたこと | 11. その他 |
| 6. 家庭が明るくなったこと | () |

問33 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。その感じ方にあてはまる番号1つに○をつけてください。



問34 あなたは、子育てに関する情報を主としてどこから（または、誰から）入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 祖父母、親族 | 9. 市のホームページ |
| 2. 隣近所の人、知人、友人 | 10. 伊東市子育てサイト、アプリ |
| 3. SNSで知り合った友人 | 11. インターネット上の子育て情報、体験談 |
| 4. 子育てサークルの仲間 | 12. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 5. 学校、こども園、保育園 | 13. 子育て雑誌 |
| 6. 市役所子育て相談窓口（子育て支援課） | 14. その他（) |
| 7. 市の広報やパンフレット | 15. 情報の入手先がわからない |
| 8. 子育てのホームページ | |

問35 あなたは、子育てに関するどのような情報がほしいですか。あてはまる番号3つまでに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 子どもの発達や育児、しつけについて | 9. アレルギーを持つ子ども向けの情報 |
| 2. 子ども向けイベント情報 | 10. 子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報 |
| 3. 医療機関情報 | 11. いじめ、ひきこもりに関する情報 |
| 4. 園や学校の紹介・特徴 | 12. こどもの居場所に関する情報 |
| 5. 経済的支援制度に関する情報 | 13. 日本語が話せない方への情報 |
| 6. 子どもを預けるための情報 | 14. その他() |
| 7. 公園などの遊び場の情報 | |
| 8. 病気や障害に関する相談窓口 | |

問36 あなたの周りには、子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. どちらともいえない |
|-------|---------|--------------|

問37 あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. ある |
| ↓ |
| そのとき、市や児童相談所等に連絡しましたか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。 |
| 1. 通報した |
| 2. 通報しなかった(理由:) |
| 2. ない |

問38 あなたは将来、何人子どもがいたらいいと思いますか。すでにいるお子さんも含めて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 1人
- 2. 2人
- 3. 3人

- 4. 4人
- 5. 5人以上

問38-1 問38で今より多いお子さんの数を答えなかった方にうかがいます。今よりも子どもを持つとしない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---|
| 1. 現在の人数で満足しているから | 10. 自分または配偶者が高年齢で、産むのが嫌だから |
| 2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | 11. これ以上、自分または配偶者が育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから |
| 3. 保育サービスが整っていないから | 12. 妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が嫌だから |
| 4. 雇用が安定しないから | 13. 健康上の理由から |
| 5. 働きながら子育てができる職場環境がないから | 14. ほしいけれども妊娠しないから |
| 6. 自分の昇進・昇格に差し支えるから | 15. 配偶者や親族の家事・育児への協力が得られないから |
| 7. 家が狭いから | 16. 配偶者が望まないから |
| 8. 子どもがのびのび育つ社会環境でないから | 17. その他 () |
| 9. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | |

問39 本市の子育て支援について要望することはありますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

- 1. 親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会がほしい
- 2. 親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
- 3. 子育ての相談や情報が得られる子育て支援センターなどを充実させてほしい
- 4. 保育園を増やしてほしい
- 5. 幼稚園を増やしてほしい
- 6. 認定こども園を新設してほしい
- 7. 保育園や幼稚園にかかる費用を軽減してほしい
- 8. 一時預かりなどの保育サービスを充実してほしい
- 9. 発達支援センターなどのサポートを充実してほしい
- 10. 子どもの医療に関するサポートを充実してほしい
- 11. 公営住宅での多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面での配慮をほしい
- 12. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
- 13. 父親の育児休業取得が促進するような施策に取り組んでほしい
- 14. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
- 15. 子育てに関する情報が配信されるアプリを充実してほしい
- 16. その他 ()

問40 本市の子育て環境について、①～③のテーマそれぞれにあてはまる番号1つに○をつけ、ご意見、ご提案があれば、自由記述してください。

<p>①「あったらいいな」と 思う子育て世代の 交流・イベントなど</p>	<p>1. 特になし 2. 現状で満足している 3. 自由記述</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>②市の子育て支援対策 について</p>	<p>1. 特になし 2. 現状で満足している 3. 自由記述</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>③市の子育て情報の提供 方法について</p>	<p>1. 特になし 2. 現状で満足している 3. 自由記述</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

郵送にてこのアンケートを受け取った方は、
返信用封筒に入れポストへ投函してください。(切手をはる必要はありません)

お子さんの通園(所)先などからこのアンケートを受け取った方は、
回収用封筒に入れ、提出期限までにお子さんの通園(所)先に提出してください。

提出期限: 〇月〇〇日(〇)まで

